

2022年4月21日

各 位

会社名 光世証券株式会社
代表者名 取締役社長 巽 大介
(コード:8617、東証スタンダード市場)
問合せ先 管理グループ部長代理 谷村 和晃
(TEL. 06-6209-0820)

2022年3月期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績につき、前期実績との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 2022年3月期通期業績と前期実績との差異

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	1,111	1,069	133	176	162	17円21銭
当期実績 (B)	448	429	△472	△208	△212	△22円51銭
増減額 (B-A)	△663	△640	△605	△385	△375	—
増減率 (%)	△59.7	△59.9	—	—	—	—

2. 差異の理由

当期は、国内株式市場が、拮抗相場から下降相場へ転じる動きのなかで、マーケットの流動性・ボラティリティが減少したことを背景に顧客の投資スタンスは大半様子見ムードとなり、全体の受入手数料は前年に比べて伸び悩みました。一方、自己部門では、ディーリングの裁定機会が減少したこと、自己勘定で保有している日本取引所Gなど有価証券について、株価の下落による評価損を計上したことが大きく影響し、トレーディング損益が前期に比べて5億39百万円の減少となりました。

これらの結果、当期の営業収益は4億48百万円(同40.3%)、経常損益は2億8百万円の損失(前期1億76百万円の利益)、当期純損益は2億12百万円の損失(同1億62百万円の利益)となりました。詳細につきましては、本日発表の「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。

以 上